京都ＳＤＧｓパートナー更新登録証

大和リース株式会社　京都支店は、

ＳＤＧｓ、CO_2ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

「何をしたら儲かるか」ではなく、これからの人々が「何を必要としているのか」という創業者精神を継承し、既存事業を基盤として、世界共通課題を視野に入れ事業領域の拡大を図るとともに、イノベーションを駆使して経済・環境・社会の諸課題を解決する新たな事業を創出し、社会の包摂的な成長に貢献する企業を目指します。

●ＳＤＧｓに関する重点的な取組●

【経済】公民連携の推進による地域経済の活性化
PPPセミナー公民連携Dチャンネルの開催　2024年　2回　2025年　2回
※公民連携Dチャンネルとは、国土交通省と締結する「PPP協定」に基づき、
　公民連携に関する有益な情報を発信するセミナーのこと

【社会】ワークライフバランスの推進の継続
毎月の安全衛生委員会で、支店全体・部署別・個人別の有休取得率を公表し、有休取得を促す。
また、四半期毎での計画的な有休取得を推進する。
有給休暇取得率　2024年・2025年　80％

【環境】建物の省エネ化（販売・ZEB対応）の推進、電気自動車導入の推進
設計元請物件において原則ZEB提案を行う。
2024年　販売率　42.0％以上　2025年　47.0％以上
リースアップ車両の電気自動車への切替
2024年　2台　2025年　3台

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

当社が指定管理者として施設運営している大宮交通公園にて生物多様性を育むワークショップや地域の産品を販売するマルシェを開催する他、①キッチンカーの飲食物やユニークな形状の「おもしろ自転車」を楽しんでいただけるなど賑わいを創出します。②同園内にある「御土居」の文化的価値の周知・継承に貢献します。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号　00061

更新日　2024年7月29日

大和リース株式会社
京都支店

京都超SDGsコンソーシアム　京都市 CITY OF KYOTO

京都ＳＤＧｓパートナー制度は、オール京都でＳＤＧｓを推進する「きょうとＳＤＧｓネットワーク」を構成する制度の１つです。ＳＤＧｓの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超ＳＤＧｓコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。